

茨城工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	人間と世界Ⅳ	
科目基礎情報							
科目番号	0090			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位Ⅱ: 2		
開設学科	電気電子システム工学科(2016年度以前入学生)			対象学年	5		
開設期	通年			週時間数	前期:1 後期:1		
教科書/教材	テキストは用いず、適宜資料を配布する。						
担当教員	平本 留理						
到達目標							
①「説話」という分野や主な説話集について、おおむね説明できる。 ②個々の説話から、当時の文化や人々のものの見方、考え方を読み取り、それについて自分なりの考えを持つことができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		「説話」という分野や主な説話集について、正確に説明できる。		「説話」という分野や主な説話集について、おおむね説明できる。		「説話」という分野や主な説話集について、ほとんど説明できない。	
評価項目2		個々の説話から、当時の文化や人々のものの見方、考え方を読み取り、現代に生きる我々の思想とのつながりについて深く考えることができる。		個々の説話から、当時の文化や人々のものの見方、考え方を読み取り、それについて自分なりの考えを持つことができる。		個々の説話から、当時の文化や人々のものの見方、考え方を読み取ることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (E)(ト)							
教育方法等							
概要		三大説話集を中心とした説話を読みながら、当時の文化や人々のものの見方、考え方に触れ、現代に生きる我々の思想とのつながりについて考える。					
授業の進め方・方法		授業は講義形式で行う。題材は古典であるが、現代語訳で読むことを基本とする。次の授業で取り上げる説話についてのプリントをあらかじめ配布するので、予習として各自読んでおくこと。この授業では「講義の内容を覚える」のではなく、その内容を通じて「自分はどうか考えるのか」を大事にしてほしいので、復習時にその都度自分の考えをまとめておくことが望ましい。					
注意点		辞書や国語便覧などがあると、理解の助けになるかと思われる。定期試験においてはプリントとノートの持ち込みを認めるので、予習・復習時に各自整理しておくこと。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		1年間の講義の概要および学習の進め方について理解する。		
		2週	説話とは何か		「説話」という用語やそれが示す分野の領域について理解する。		
		3週	説話集編纂の流れ（上代～中古）		上代から中古にかけて、説話集が編纂されるに至るまでの流れを理解する。		
		4週	説話集編纂の流れ（中世～近世）		中世から近世にかけて、説話集編纂の流れがどのように変化していくのかを理解する。		
		5週	中古の説話集『日本霊異記』		現存する日本最古の仏教説話集である『日本霊異記』について、その概要を理解する。		
		6週	中古の説話集『日本霊異記』		『日本霊異記』の説話を読み、その特色について考える。		
		7週	中間試験				
		8週	中古の説話集『今昔物語集』		三大説話集の一つである『今昔物語集』について、その概要を理解する。		
	2ndQ	9週	中古の説話集『今昔物語集』		『今昔物語集』の説話を読み、当時の文化や人々のものの見方について考える。		
		10週	中古の説話集『今昔物語集』		『今昔物語集』の説話を読み、当時の文化や人々のものの見方について考える。		
		11週	中古の説話集『今昔物語集』		『今昔物語集』の説話を読み、当時の文化や人々のものの見方について考える。		
		12週	中古の説話集『今昔物語集』		『今昔物語集』の説話を読み、当時の文化や人々のものの見方について考える。		
		13週	中古の説話集『今昔物語集』		『今昔物語集』の説話を読み、当時の文化や人々のものの見方について考える。		
		14週	中古の説話集『今昔物語集』		『今昔物語集』の説話を読み、当時の文化や人々のものの見方について考える。		
		15週	期末試験				
		16週	総復習		前期の内容を振り返る。		
後期	3rdQ	1週	中世の説話集『宇治拾遺物語』		三大説話集の一つである『宇治拾遺物語』について、その概要を理解する。		
		2週	中世の説話集『宇治拾遺物語』		『宇治拾遺物語』の説話を読み、その特色や当時の人々のものの見方について理解を深める。		
		3週	中世の説話集『宇治拾遺物語』		『宇治拾遺物語』の説話を読み、その特色や当時の人々のものの見方について理解を深める。		
		4週	中世の説話集『宇治拾遺物語』		『宇治拾遺物語』の説話を読み、その特色や当時の人々のものの見方について理解を深める。		

		5週	中世の説話集『宇治拾遺物語』	『宇治拾遺物語』の説話を読み、その特色や当時の人々のものの見方について理解を深める。
		6週	中世の説話集『宇治拾遺物語』	『宇治拾遺物語』の説話を読み、その特色や当時の人々のものの見方について理解を深める。
		7週	中間試験	
		8週	中世の説話集『古今著聞集』	三大説話集の一つである『古今著聞集』について、その概要を理解する。
	4thQ	9週	中世の説話集『古今著聞集』	『古今著聞集』の説話を読み、当時の時代背景や編者の思想、現代に生きる我々との考え方の相違や類似について考える。
		10週	中世の説話集『古今著聞集』	『古今著聞集』の説話を読み、当時の時代背景や編者の思想、現代に生きる我々との考え方の相違や類似について考える。
		11週	中世の説話集『古今著聞集』	『古今著聞集』の説話を読み、当時の時代背景や編者の思想、現代に生きる我々との考え方の相違や類似について考える。
		12週	中世の説話集『古今著聞集』	『古今著聞集』の説話を読み、当時の時代背景や編者の思想、現代に生きる我々との考え方の相違や類似について考える。
		13週	中世の説話集『古今著聞集』	『古今著聞集』の説話を読み、当時の時代背景や編者の思想、現代に生きる我々との考え方の相違や類似について考える。
		14週	中世の説話集『古今著聞集』	『古今著聞集』の説話を読み、当時の時代背景や編者の思想、現代に生きる我々との考え方の相違や類似について考える。
		15週	期末試験	
		16週	総復習	後期の内容を振り返る。

評価割合

	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0